


キ
ッ
ズ

補
欠
ゼ
ロ
リ
ー
グ
!

補欠ゼロリーグは、キッズ年代（10歳以下）の子供たちに「年間を通して定期的に試合ができる環境」を提供するため、2004年にスタートした岩手県独自の取り組みです。
才能を埋もれさせず、ひとりでも多くの子供たちがサッカーへの関心を持続してくれることを目的としています。

- 【主催】 (公社)岩手県サッカー協会
- 【主管】 (公社)岩手県サッカー協会 キッズ委員会 11地区
- 【運営】 地区キッズ担当者、参加団体指導者、JFAキッズリーダー、ご協力いただける父母の方々など
- 【対象】 少年団・クラブチーム・スクールに所属する小1～小4の児童および準ずる児童で、傷害保険に加入していること

- 【内容】 2002年にJリーグ・アカデミー（当時プロジェクトリーダー山下則之氏）が提唱した「補欠ゼロ = 参加するすべての子供たちに均等に試合の機会を提供する」の考え方を基本として、参加団体の対抗戦ではなく、集まった子供たちをシャッフル混成チーム分け（4～5人制）して、そのチームでその日限りのリーグ戦（3試合程度）を戦い抜きます。

- ★ 混成するので団員1人での参加も大丈夫
- ★ 試合には常にレギュラー選手としてフル出場
- ★ 4～5人制でボールに関わるチャンスが多い
- ★ 混成チームの中でプレーすることで社会性を養う



盛岡地区 第2回 (U-8)

- 【日時会場】 2013年6月8日(土) 9:30～12:30 盛岡南公園球技場
- 【参加団体】 緑が丘、仙北、アントス、月が丘、松園、MIRUMAE、山岸、上田、グルージャ、厨川OGASA、南公園スクール、IFA月が丘スクール&エリート盛岡スクール
- 【参加人数】 121名 (小2…71名、小1…50名)
- 【運営本部】 大久保和志(市協会キッズ委員長、アントス)、石山信三(市協会キッズ委員、山岸) 吉田隆一(事務局代行、山岸)、齊藤義光(市協会キッズ委員)、鎌澤和之(県協会)
- 【クリニック】 小2担当:グルージャ(佐々木豪臣)、小1担当:OGASA(小赤澤啓太)
- 【学生協力】 岩手大学サッカー部(マネージャー3名)
- 【協賛】 **シライシパン (パン・和洋菓子の製造卸売業)**
盛岡市黒川23-70-1 <http://www.siraisi.co.jp>

【1年生 試合のようす】



【2年生 試合のようす】



【クールダウン】手前 1年生全員、奥側 2年生全員



【会場全景】グラウンド半面を借りて開催しています



【参加賞 シライシパンの配給】



【2年生 1年生 集合写真】



盛岡地区 第3回 (U-8)

- 【日時会場】 2013年6月15日(土) 9:30~12:30 盛岡南公園球技場
- 【参加団体】 緑が丘、仙北、アントス、青山、月が丘、松園、MIRUMAE、山岸、上田、中央、グルージャ
厨川、イースト、玉山、OGASA、南公園カール、IFA 月が丘カール&エリート盛岡カール
- 【参加人数】 136名 (小2...83名、小1...53名)
- 【運営本部】 大久保和志(市協会キッズ委員長、アントス)、石山信三(市協会キッズ委員、山岸)
吉田隆一(事務局代行、山岸)、鎌澤和之(県協会)
- 【クリニック】 小2担当:グルージャ(近田和也・佐々木豪臣)、小1担当:OGASA(斎藤康雄・田代 聡)
- 【学生協力】 岩手大学サッカー部(マネージャー 4名)
- 【協賛】 シライシパン (パン・和洋菓子の製造卸売業)
盛岡市黒川 23-70-1 <http://www.siraisi.co.jp>

【開会前 スタッフミーティング】



【1年生 試合のようす】



【1年生 試合のようす】



【2年生 試合のようす】



【2年生 1年生 集合写真】 今回はピブスの色別で横並びしてみました（ピンクが見えづらかったね、ゴメンね）



【参加賞 シライシパンの配給】



【今後の開催予定】 盛岡地区・夏季の部

7月	7月20日（土）	盛岡南公園球技場
8月 追加開催	8月31日（土）	盛岡南公園球技場
9月	9月28日（土）	盛岡南公園球技場
10月	現時点では予定なし	
11月	11月16日（土）	盛岡南公園球技場

（※ 冬季の部は11月23日にスタート）

【活動を終えて】 運営責任者コメント

6月8日と15日に、「盛岡地区・補欠ゼロリーグ」が南公園球技場で行われました。

8日は晴天の中で合計121名が、15日は時折小雨の中で合計136名と今期最高の参加人員でサッカーを楽しみました。

父母の方々には全員スタンド席での観戦にご協力をいただき、お陰で運営の我々も大変助かりました。また、両日とも岩手大学サッカー部の学生マネージャーさんに運営に参加していただき、とてもスムーズに運営ができました。子供たちも思いっきり汗をかき、ある2年生は「楽しい？」と聞くと「面白いし、楽しい！」と答えてくれました。

今回は開催第2回・第3回で、子供たちはゲームの無い時間に軒下で水分を取って休息をしたり、他チームの子と友達になって一緒にボールを蹴ったりと、それぞれ間合い時間を有効に活用している姿を見て、子供たちの順応性やくたくたのない笑顔がとても印象的でした。

すべてのゲームが終了し、クールダウン → 集合写真撮影 → 元気よく挨拶して、待ちに待ったお土産の「パン」を貰ったとき、ある子が「パン」を配布している指導者に向かって大きい声で「ありがとうございました」とお礼を言ったら、次の子から次々と大きな声で「ありがとうございました」と元気よくお礼の言葉が続きました。これまで、小さい声でお礼を言っている子供はいましたが、全員が言っているわけではありませんでした。今回は子供たち自ら大きな声でお礼を言っていたので大変頼もしく、かっこよく見えました。

今後も、子供たちの主体性を重んじ自主性を期待して「盛岡地区補欠ゼロリーグ」を続けていきたいと思います。

大久保 和志（運営本部長、盛岡市サッカー協会 キッズ委員長）

（編集：県協会 鎌澤和之）